

屋久島町議会だより

令和4年（2022年）6月 NO.58



R 3年度岳南中学校大規模改修事業により、外壁等が完成
R 4年度は校内の廊下、壁面、トイレ等を整備予定 ～関連P 8～



町民の声カウンター

10

R3.10～
議会だより宛てに届いた意見数

〈今号の主な内容〉

令和4年第1回全員協議会	P 1
令和4年第1回議会運営委員会	P 2
令和4年第1回定例会	P 3
令和4年第1回定例会総務文教常任委員会	P 9
令和4年第1回定例会産業厚生常任委員会	P 10
一般質問	P 13
特別委員会進捗状況	P 18
特集 議員の報酬っていくらなの？	P 18
町民の声、議会の動向	裏表紙

令和4年第1回 全員協議会

令和4年1月25日

- ・役場組織の機構改革について
- ・予算の専決処分について

〈町〉住民サービス向上のため、機構改革を提案
〈議会〉住民、議会にしっかりと説明を



総務課長 現在の組織機構は、令和元年5月1日からスタートした。3年間事務を行ってきたが、町長も住民サービスの向上のために改善すべきは改善する必要があると判断をし、機構の見直しを行うもの。

まず、係を廃止統合し係全体で事務を取り行い、その係を統括係長が統括しマネジメントする。課全体の業務をうまく回していくため。

次に、船舶事業、電気事業、農業集落排水事業も含めて、公営企業会計で予算、決算を行っているが、会計によって処理の仕方が違っているという指摘も監査委員からあった。これらを改善するため、今回見直しを行おうとするもの。

副町長が、就任早々、職員全員に向けてアンケートを実施。課長会で内容を示したが、各課から、なぜ今なのか、どこか不具合でもあるのかなど多くの意見が寄せられた。

総務課統括係長 課の数は、現行11から10に変更。政策推進課は企画広報課になる。町民課は税務課と町民生活課に分割。生活環境課は今回消滅、業務については、町民生活課と公営企業課に組替える。産業振興課は農林水産課に名称を変更。電気課は生活環境課が所管をしていた水道事業、農集排、政策推進課が所管をしていた船舶事業をまとめ、公営企業会計を採用している事業として公営企業課と統合、名称変更を行う。地域住民課は町民生活課に統合。

意 渡邊博之 改正の理由が、いわゆる庁舎内の都合という形で行われていると思うが、新しく出来るものが住民との関係でどうかっていうことは大事にしていきたい。進めるにしても、住民に直接、説明していただきたい。

問 榎光徳 庁舎のレイアウト等も出てくるだろうが、公営企業課は、いま電気課がある宮之浦庁舎に配置をするのか。また、今の本庁舎の中のレイアウトはほとんど変わらないのか。

答 総務課長 公営企業課の設置は、宮之浦の現在の電気庁舎に。船舶も、そこで一括管理という形を考えている。本庁舎の配置は、企画広報課はエレベーターの横、以前総務課の総務係がいたスペースを考えている。

問 岩川卓誉 前回一般質問でも発言したが、業務の棚卸しはできているのか。どこも引受けのないような業務があるということをおっしゃったが、そういったことは全て検討した上で、今回の改正ということになったのか。

答 総務課長 例えば土埋木対策に関することは、ずっと企画調整課がやってきた。しかし、土埋木もほぼ残量がなくなり、ヘリでの集材もなくなった。それについては、もう農林水産課のほうで所管したらどうかということで、今回動かした。そういうのもまた今から少し出てくると思う。調整をして、たらい回しにならないようにしたいと思う。

意 岩川卓誉 せっかく機構改革するのであればそういったところもカバーしていただきたい。町民が相談しても、どこに行けば良いのか分からない、ということが無いように。議案だけ見ても、今言われたような土埋木対策協議会のこととかは出てこないから、棚卸した業務のベースでつくった表みたいなものがあると、わかりやすく、判断がしやすい。

〈町〉林道用施設災害復旧の予算増額(500万円)、住民税非課税世帯に対する臨時給付金を専決
〈議会〉普段の状況も確認を

総務課長 1件目は、林道用施設災害復旧に係る総額500万円の増額。残土処理の場所が、湯向地区へ搬出ししないといけないことになった経費の増額が148万6000円。それと、県の方から通知で、離島で工事を行う場合、労働者が確保出来ない。そういうことによって、入札不調等を招かないようにということで、宿泊、車両、航送、交通費に係る労務管理費を実績に応じて増額できるということになった。それが224万9000円。経費を入れて総額500万円の増額変更。もう1件は、令和3年に閣議決定をされた経済対策の中で、住民税非課税世帯に対して、臨時的に1世帯10万円を支給するもの。

問 真辺真紀 島内での労働者が確保出来ないためとあるが、普段は島内で確保出来ているのか。

答 総務課長 今どういう現状か確認出来ていないが、今回は、限定された離島を対象に増額するもの。

令和4年第1回 議会運営委員会

令和4年2月21日

- 議会中継の試験配信について
→3月議会で試験配信を行う
- 屋久島町議会傍聴規則等取扱要綱制定について

3月に議会の動画配信を試験的に行えるよう、進めていく(本格的運用は6月議会以降)



日高好作 平成29年6月定例会で(議会の配信に関する)陳情を採択した経緯がある。12月の全員協議会で話したように3月議会での試験的な動画配信ということで準備を進めている。

岩川卓誉 町民に配信する前に、限定配信の方法で、議員が見てから実施したい。事前にテストし、現在フォーラム棟に流れているものと同じ映像をインターネット上に流すことができることを確認済み。

中馬慎一郎 開かれた議会という中で、今後やっていかなきゃいけないんだろうと思う。もし傍聴者が、何らかのメッセージボードみたいなものを持って出したときに、それを止めることはできるのか。

日高好作 傍聴規則の中で持込み出来ないことになっているので、それは問題ない。

実際のテスト配信画面の様子
役場本庁フォーラム棟で流れているものと同内容

議会の撮影に関する要綱等については、もう少し時間をかけて協議を。

中馬慎一郎 撮影の許可の基準について、日本新聞協会会員社等に限定しているが、全国的にネット配信等が始まっている中で、傍聴者の撮影を、どこまで禁止することができるかっていうのが、だんだん整合性がとれなくなってきたという事案があちこちの市町村で出てきている。もしくは、もう(傍聴席では)撮影を全くさせないで、ユーチューブ配信をするのでそちらをごらんくださいとするか、どちらかだと思ふ。

大角利成 このユーチューブ配信については、一步前進。議長が、町民と(要綱を策定する)約束をした経緯もあるが、議員の皆さん、そして、町民の皆さんに説明ができれば、私は、ユーチューブの試験配信をした後で議論したほうがいいと思う。

榎光徳 動画配信を試験的にしながら、取扱要綱については基本的なものは定めておいていいと思う。

真辺真紀 日本新聞協会会員とか民放放送連盟加盟とか、今やっぱり開かれた議会とは言いながら、ここにくるっていうのは、時代錯誤ではないかと思う。今流れの中で、どなたでも撮影しても構いませんよという議会も増えてきている。だから、傍聴規則を見直すんだったら今どきのものに合わせて、どなたでも動画を撮っていいと思う。

緒方健太 ユーチューブ配信することによって、こういったことは、もう規則の中で縛っていくのも大分無理があると思う。議会としてネット配信をすることと、それを町民がどういうふうにご利用するかということは別なこととして考えて、議会としてはしっかりルールの中で、規則を定めながら取り組まなければならないと思う。

岩川卓誉 一方で動画配信をやっているのに、一方で写真は撮れないというのが整合性がないと思う。6月に動画配信があるタイミングで、この傍聴規則も含めて、慎重に協議していくのが良い。



議場の裏側、システムの様子

令和4年 第1回定例会

機構改革に関する条例改正案原案を否決 一般会計に関する修正案を否決（原案可決） ウクライナ関連決議採択...

令和4年3月8日～3月21日

- ・ 契約案 1 件
- ・ 承認案 2 件
- ・ 当初予算案 10 件
- ・ 補正予算案 12 件
- ・ 諮問 4 件
- ・ 条例制定案 2 件
- ・ 条例改正案 8 件
- ・ 議員発議 4 件
- ・ その他案 7 件
- 計 50 件

3月8日（火）	開会 本会議
3月9日（水）	一般質問：高橋義友、相良健一郎、岩川卓誉、大角利成
3月10日（木）	一般質問：榎光徳、渡邊博之、渡邊千護、真辺真紀
3月11日（金）	一般質問：岩山鶴美 常任委員会（総務文教、産業厚生）
3月14日（月）	常任委員会（総務文教、産業厚生）
3月15日（火）	常任委員会（総務文教現地調査、産業厚生）
3月16日（水）	常任委員会（総務文教、産業厚生）
3月23日（水）	最終本会議

	結果	岩川卓誉	内田正喜	小脇淳智郎	中馬慎一郎	真辺真紀	相良健一郎	岩山鶴美	渡邊千護	榎光徳	緒方健太	高橋義友	日高好作	岩川俊広	渡邊博之	大角利成	石田尾茂樹	関連ページ
令和3年度一般会計補正予算（10号）専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度診療所事業特別会計補正予算（2号）の専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度一般会計補正予算（11号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度上水道事業特別会計補正予算（3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度簡易水道事業特別会計補正予算（3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算（3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度介護保険事業特別会計補正予算（4号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度診療所事業特別会計補正予算（3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算（1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度船舶事業特別会計補正予算（4号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度電気事業特別会計補正予算（3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
橋梁補修工事（湯川橋1工区）請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
口永良部島湯向公民館等の指定管理者の指定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
屋久島青少年旅行村の指定管理者の指定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
屋久島町道路線の変更 3件	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P9
船員法事務取扱いに関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
手数料条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P9
へき地学校教職員住宅管理条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
一般旅客定期航路事業使用料条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P9
旅客不定期航路事業使用料条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
行政組織の変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	否	×	○	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	○	P5
令和4年度屋久島町一般会計予算	可	×	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○	○	P7
令和4年度上水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度簡易水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

	結果	岩川卓誉	内田正喜	小脇淳智郎	中馬慎一郎	真辺真紀	相良健一郎	岩山鶴美	渡邊千護	榎光徳	緒方健太	高橋義友	日高好作	岩川俊広	渡邊博之	大角利成	石田尾茂樹	関連ページ	
令和4年度国民健康保険事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度介護保険事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度診療所事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度農業集落排水事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度船舶事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度電気事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和4年度後期高齢者医療事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員推薦につき意見を求めること 3件	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
賃料請求事件を和解すること	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
屋久杉自然館条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度屋久島町一般会計補正予算(12号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P6
令和3年度簡易水道事業特別会計補正予算(5号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P6
屋久島町長等の給与等に関する条例の特例に関する条例	可	×	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	P6
自衛隊による離島からの急患搬送体制の維持を求める意見書(案)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P6
馬毛島でのFCLP訓練等に関し屋久島町民への配慮を求める意見書(案)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P6
屋久島の旧国有林地内に埋設されている除草剤2・4・5Tの撤去を求める意見書(案)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P6
ロシア軍のウクライナ侵攻に抗議し恒久平和を求める決議(案)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P6
専決事項の指定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

⑪ 町長所信表明

◇馬毛島に関する町長の見解は◇

問 渡邊博之 馬毛島について、今後力を入れたいということが示された。要するに、屋久島町関係地域の上空は飛ばないと、あるいは飛ばせないという意志を持って、そのことも追求したいというふうに言われている。1市4町1村、これは大隅地区も含んでのことだと思うが、ぜひ一緒に行動してほしい。

答 町長 私もそぐわないと言いつつ、一方では、経緯が見えるとか見えないとか、騒音とかは、きちっとやっていかなければいけない。

3 訓練施設 ○ 防衛相ホームページ



◇国保の値上げはどうか◇

問 渡邊博之 医療費が今年度も伸びると。町長の所信は財政健全化のための効率的な取組を推進するとなっているが、議会に示された事業計画の中には、長期的視点で安定的な財政運営が図られるよう保険税率改正の検討を行う、とあり、これは当然値上げということになるが、この辺との関連は。

答 健康長寿課長 今のところ、屋久島町自体の国保運営は、健全な財政運営ができていますが、やはり医療費が高騰している。令和5年度までには何とか税率改正をしたいという県の考え方があるので、そこに向かって、また町民にお知らせしていく。

◇集落支援員の進捗は◇

問 中馬慎一郎 今後、集落支援員は、どう動いていくのか、検討するのか。

答 町長 集落支援員は、詳細がまとまらないというのが、現実。やめたわけではないが、時間をかけて議論をしていかなければいけない。

◇町民との意見交換会は◇

問 大角利成 町民とひざを交えての意見交換会を、どのような感じで開催するのか。

答 町長 できれば26集落でやりたいが、なかなか26集落でというのは難しい。そうすると、校区単位でやるのか等これから協議していく。

◇屋久島空港のジェット化は◇

問 日高好作 空港のジェット化は、何年後をめどにと、強い姿勢があれば述べていただきたい。

答 町長 3年後着工というのが私の今の思い。環境アセスも実施設計も出来上がってきているから、あとはよいよ用地買収。これが1年で済むのか2年で済むのか、早ければ2年で国に要請をする。だから、遅くとも3年後に着工を目指したい。そのためには、私一人ではいけないから、議会も一緒に、今度、特別委員会もつくっていただいたので県や国、民間等にも一緒に要望、陳情に行く機会をつくって、一日も早い着工にこぎつけたい。



③ 簡易水道事業の補助金返金

◇約 1,680 万円の補助金を返還：可決◇

問 真辺真紀 返還金は、一般財源から捻出して、その後何かで補填する考えはあるのか。

答 総務課長 工事事業者が期限までに工期を守らなかったことによる返還が生じているため、債務不履行であったという認識の下、業者に説明をして、補填を求めていく。

問 真辺真紀 全額、業者に補填を求める認識か。

答 総務課長 そのとおりです。

問 渡邊博之 町長が、業者にも責任があるというふうに言われた発言が非常に印象的に残っているが、今の説明を聞くと、全額を業者からの責任で賄うということではよろしいか。

答 副町長 基本的には、今回の返還については、業者に責任があると思っている。ただ、法的にどうであるかということについては、今後、弁護士に相談しながら検討をしていく。第一義的に100%ということ想定はするが、現実的にそれが可能なかどうかというのは、最終的には法的な判断も含めて答えを求めないといけない部分もある。

問 緒方健太 返還金、加算金を業者に負担していたかどうかということだが、内部の調査をどう進めて、行政側に非がないというふうを確認したのか。

答 総務課長 工期内に工事を完了していなかったということで、債務履行責任をと考えている。外部の弁護士との協議を経て、どういうふうな形に持っていくかというのは、今後検討したい。

④ 町長、副町長の給与減額案

◇今回は応分の負担である：可決◇

問 真辺真紀 町長が給与を10%3か月、副町長が給与5%3か月減額する案が出ているが、この金額の妥当性は。どういうふうに算出したのか。

答 副町長 具体的に何か基準があるわけではない。ほかの事例等を踏まえて、今回このような提案。

問 中馬慎一郎 以前の山岳部協力金のときの道義的責任の数字は。職員も減給があったと思うが。

答 総務課長 平成31年3月に、山岳部保全利用協議会の不祥事に係るもので、町長20%、副町長10%それぞれ3か月。当時の職員も減給等をした。

問 渡邊千護 減額はいくらになるのか。

答 総務課長 月額給与が把握できていない。

問 大角利成 なぜここにきてこの条例制定案を出したのか。私は少し遅かったんじゃないかなという気がするが、どう考えるか。

答 副町長 基本的には返還の請求があったことで、一区切りがついたと思っている。区切りがついた時点で、町長、私とも道義的責任を明確するため。

意 大角利成 道義的責任を感じているのであれば、この額の決定にかかわらず、もう少し早い段階で、議会、あるいは町民に対してそのことを示すべきではなかったのか。

討論

反 真辺真紀 業者が期限中に仕事が終わらなかったということで、ほぼほぼ業者の責任だということだったが、仕事が終わってもいないのに有印公文書を偽造して申請書を出していたのは町。5月29日に終わっていない工事の代金を支払ってしまったところで、自治法違反も。山岳協力金の横領で職員が逮捕されて刑事的責任を負った時でも町長は20%3か月減額した。並べて考えると金額の妥当性がないのと、まだ法的な判断が終えていないままこの提案をするのは、私は早いと思う。

賛 榎光徳 旅費不正も山岳部協力金の件もあったが、今回は応分の負担だと思う。再発防止策が重要。

反 岩川卓誉 質疑の中で、業者に全額補填させるという答えがあり、非常に残念な気持ちになった。地方自治法に違反していることを認めた上で、代金を前払いされたという責任を感じているのであれば、この言葉は出ないんじゃないかと思う。

賛 渡邊博之 今のこの時点で瑕疵があったと、町長の最初の判断として私は賛成する。ただし、町民に負担をかけるようなことがあったら、そこでまた町長や関係者の責任は問われて当然。

反 渡邊千護 このお金は一般財源から出すということで、みんなの税金。町長、副町長の責任はかなり重い。その中で、町長は10%3か月、副町長は5%3か月は到底納得できる金額ではない。

原案を可決

- 賛成9■ 内田正喜 相良健一郎 岩山鶴美 榎光徳 緒方健太 日高好作 岩川俊広 渡邊博之 大角利成
- ◆反対6◆ 岩川卓誉 小脇淳智郎 中馬慎一郎 真辺真紀 渡邊千護 高橋義友

⑤ 自衛隊による急患搬送体制の維持を求める意見書

◇自衛隊へリ救急搬送の継続を要請：可決◇

⑥ 馬毛島FCLP訓練等に関し配慮を求める意見書

◇訓練が屋久島上空に逸脱せぬよう要請：可決◇

⑦ 屋久島に埋設された除草剤245Tの撤去を求める意見書

◇憩いの森埋設除草剤の早急な撤去を要請：可決◇

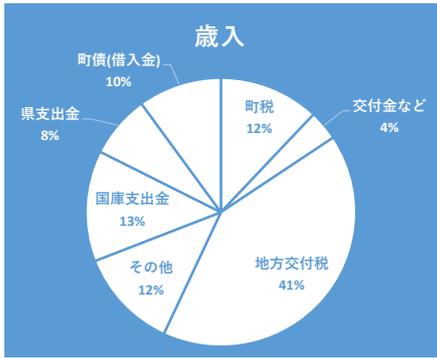
⑧ ロシア軍のウクライナ侵攻に抗議し恒久平和を求める決議

◇ロシア軍の攻撃中止と平和的対応を求める：可決◇

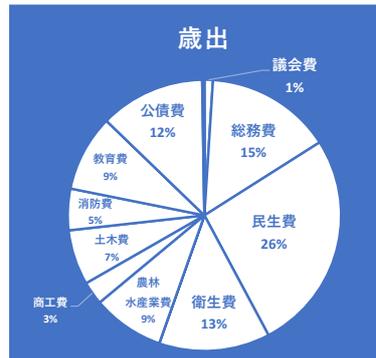
次は、令和4年第1回定例会

令和4年一般会計当初予算の概要

一般会計 104 億 4,640 万円の内訳



項目	(千円)
町税	1,256,869
交付金など	376,302
地方交付税	4,325,000
その他	1,270,458
国庫支出金	1,398,261
県支出金	790,910
町債	1,046,200



項目	(千円)
議会費	104,772
総務費	1,564,596
民生費	2,749,737
衛生費	1,374,481
労働費	18
農林水産業費	892,967
商工費	289,235
土木費	687,051
消防費	516,816
教育費	953,006
公債費	1,304,073
諸支出金	22,032
予備費	5,216

令和4年度の新規事業等を一部紹介

事業名	(千円)
岳南中学校大規模改修事業	134,000
旧尾之間支所庁舎関連解体事業	204,000
旧一湊中屋内運動場解体事業	26,000
こまどり館防災機能強化事業	67,210
北部と畜場解体工事	9,000
育成牛購入事業	4,400
千尋の滝頭首工管理歩道安全設備整備事業	10,000
口永良部島出張所設計、改修事業	35,000

屋久島町の一般会計決算と人口との相関



令和4年度一般会計一部修正案(口永良部島出張所改修事業)

修正案提出者：岩川卓誉、高橋義友、渡邊博之
 岩川卓誉 口永良部島出張所の改修に係る委託料と工事請負費(3,500万円)を減額する修正案。

提案の理由は、

①今回活用が予定されているふるさと納税は、あくまでも町の一般財源。これまでに公共施設が100%一般財源で大規模改修をされたという話はほとんどないと思う。町民の負担を軽減する方法を検討してから予算を提案すべき。

②口永良部島では、住宅に困ってはいるが、職員が住む住宅を求めているわけではなく、山海留学等に紹介できる住宅が求められている。一般財源を3,500万円投入して出張所を改修し、たった2世帯の職員しか入れない住宅を整備することに費用対効果があるのか。

③出張所の改修にふるさと納税の資金を充てることは適切か。一般の方が入居できる住宅を整備するのであれば、地域活性化につながるが、職員のための住宅整備が地域の活性化につながるとは考えにくい。

④气象台が設置する火山の観測機械や、出張所機能としての会議室はどうなるのか。今回の予算では2階部分が全て住宅になるということなので、何かあったときの対応が難しくなるのでは。

⑤出張所を改修して、そこに職員を住ませると、窓口の時間が終わってからも対応せざるを得ない状況が生まれることもあるかもしれない。働き方改革が叫ばれる今の時代に職場に縛りつけるような働き方は、職員のことをどのように考えているのか非常に疑問で、様々な問題をはらんでいる。

討論

賛 渡邊博之 100%一般財源は不適切。出張所の職員にとって、劣悪な労働環境になることを、役場が率先してやってしまうのは非常にまずい。別の形で出張所の改修と職員の住宅の準備をすべき。

反 岩山鶴美 出張所に職員が常時滞在することや、高齢者のことも考えて窓口を2階から1階にして使い勝手を改善することは、ふるさと納税の使途目的でもある防災、地域活性化、住民サービスにつながる。

賛 高橋義友 2階にある出張所を1階にするのは理解できるが、職員住宅を出張所に整備するのはいかがなものか。公共施設の中に職員住宅があること自体、聞いたことがないし、出張所と職員住宅は、別個に整備するのが島民にとって一番のメリットがある。

反 中馬慎一郎 口永良部島出張所は築後30年以上。噴火警戒レベルもまた上がり、職員が応援に行かなければならない時に、民宿に泊まることもなかなか難しいので、中長期的に職員が寝泊まりする施設が早急に必要。

修正案を否決 (原案のとおり可決)

■修正案に賛成
 (原案に反対)7名
 岩川卓誉 小脇淳智郎
 真辺真紀 渡邊千護
 緒方健太 高橋義友
 渡邊博之

◆修正案に反対
 (原案に賛成)8名
 内田正喜 中馬慎一郎
 相良健一郎 岩山鶴美
 榎光徳 日高好作
 岩川俊広 大角利成



役場口永良部島出張所の建物

⑪ 令和4年度一般会計当初予算 総括質疑

山岳部保全利用協議会への一般会計からの支出の 用途は適切か

問 中馬慎一郎 山岳部保全対策費が、本年度も一般財源から繰り込まれているが、制度が始まったときから、制度の精査を観光協会やガイド部会から言い続けている。2,800万円の負担金が、主に協議会人件費になっていると思うが、この協力金というのは、あくまでもお客様の善意による山岳部の環境保全に使ってほしいという気持ちの協力金。人件費は一般財源から当初予算で計上していくべきではないか。

答 観光まちづくり課長 検討部会の中でも人件費についての意見が多く出された。雇用の場であり、人件費が生じるが、協力金の状況によって一般財源の繰り出しが増えるようであれば、また検討はしたい。

こまどり館、縄文の苑の改修の内容は

問 榎光徳 7,420万5,000円計上されている福祉センター管理費のうち、縄文の苑、こまどり館の内訳は。

答 福祉支援課長 縄文の苑の空調機器更新が700万円。残りの6,720万5,000円がこまどり館の屋根の補修、避難所という位置づけで防災機能の強化のために屋根の全面補修を行う。



楠川港の護岸整備の内容は

問 榎光徳 楠川港の護岸整備について、こういった設計になっているのか。

答 建設課長 楠川港の護岸整備は、緊急自然災害防止対策事業で4年度、5年度で行う。4年度が詳細設計で、波返しをするのか消波ブロックを置くのかというのは、その詳細設計で確定したい。

旧尾之間支所解体工事の予定金額、時期について

問 大角利成 旧尾之間庁舎等解体費が計上されている。中央公民館を除く車庫、書庫、いわゆる倉庫等を含めての解体と思われるが、尾之間支所解体に関わる解体予定金額と解体開始の時期、そして終了、完了予定をいつごろと見込んでいるのか。

答 政策推進課長 旧尾之間支所の解体工事が、面積で2,822㎡、金額として1億6,800万円を予定している。旧尾之間支所の関連倉庫等の解体が、面積で575㎡で3,600万円を計上しており、これが主な解体となる。入札のタイミングがあるが、年度内に解体工事を終了したいと考えている。

意 大角利成 旧尾之間庁舎の町長室、応接室、それから議長室、ここには今となってみれば大変貴重な屋久杉材が使われている。可能な限り、ほかの施設で活用できないか、検討をしていただきたい。

新型コロナウイルス検温業務の効果は

問 真辺真紀 新型コロナウイルス対策の離島航路検温事業負担金、町も158万9,000円ほど支出があるが、実績はどんな様子か。検温業務をして任意でお名前等を聞いて、保健所に連絡をした実績があるのかどうか。検温業務の効果も含めて伺う。

答 総務課長 屋久島町で実施している屋久島空港での検温等業務については、サーモグラフィーで37.5度以上ある方については、改めて非接触型の体温計で測定をして、それが高温であれば別室にお願いをして協力を求める、それ以降の体調管理を継続させていただくというような体制。これまで確かに2名程度、そういう状況があり、体調管理をお願いした経緯があると聞いている。

岳南中学校大規模改修工事の内容は

問 真辺真紀 岳南中大規模改修工事の1億3,400万円、この内容は。

答 教育総務課長 令和4年度は、床、壁、天井、あとトイレの改修まで含めて行う予定。

戦略産品輸送支援事業の補助金約1億円の内容は

問 渡邊博之 戦略産品輸送支援補助金1億円という予算の内容は。

答 産業振興課長 この事業は有人国境離島法に関する補助事業で、町のほうで戦略産品というのを5品目。木材チップ、原木、飲料水、炭化ケイ素等。これらの輸送にかかる補助を国のほうが10分の6、それから町が10分の2、事業者が10分の2という形と、それにかかる原料の輸入の部分に補助金を出している。

宮之浦中央道線工事の見通しは

問 渡邊博之 県営街路事業負担金、宮之浦中央道線の見通しは。

答 建設課長 県道の環境共生住宅の付近を実施している。本庁に向かって徳洲会を過ぎたところのゲートボール場に行く入り口までを予定しており、あと3、4年はかかると思う。それに伴って街路灯も設置する。

世界自然遺産30周年記念にかかる具体的な事業の内容は

問 榎光徳 白神山地との30周年記念の負担金165万円の、具体的な内容は。

答 観光まちづくり課長 西米屋村と、30周年の記念事業に向けて、連携して事業をやるという話があり、内容は、記念冊子、ノベルティグッズ、インスタを利用した情報発信という3点を予定。

令和4年第1回定例会 総務文教常任委員会

令和4年3月11日～3月16日

- ・役場の機構改革案について賛否（4対3で委員会可決）
- ・口永良部島出張所の町単独負担による改修事業への修正案提出（3対4で修正案を委員会否決）

一般職職員の給与に関する条例

問 榎光徳 口之永良部島出張所職員は一人で全ての業務を賅っている。また、これまでも次の職員配置になると苦労しているが、対策はあるのか。

答 総務課長 現所長が在職中に会計年度任用職員の募集をかけ、引継ぎをしていき、経過を見て正職員にすることも検討している。また同時に居住問題を解消すべく出張所を改装し職員や地域おこし協力隊が住めるような考えで進めている。

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

問 岩山鶴美 屋久島町消防団員の報酬額は熊毛1市3町あるいは鹿児島県全体で大体同じなのか。

答 総務課長 消防庁が定めた消防団員報酬等の基準で、災害に関する出動については1日当たり8000円を標準とするとなっている。

一般旅客定期航路事業使用料条例の一部改正

問 高橋義友 一般旅客定期航路事業使用料条例の一部改正については、船舶運営委員会で1等料金を廃止するという検討があったのか。

答 政策推進課長 船舶建造委員会、船舶運営委員会の中で、新造船は1等2等という区別がないので料金については従来通りの料金で安い方を使うという事になった。

屋久島町行政組織の変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

委員より、組織全体の改革であり課が両委員会に関わるものなので、産業厚生委員会との連合審査としたほうが良いとの意見があり、産業厚生常任委員会との連合審査を行った。

討論

反 岩川卓誉 配置図や、それに伴う予算が確定しておらず、町民にとってどう利便性の良い配置になっていくのかわからない内容になっている。決まっていないことが多く、賛成するには責任が持てない。また、口永良部島の水道工事の件で精査が終わっていないうちに、課を再編する事も責任の所在が不明確になるおそれがある。

反 渡邊博之 法令審査会、規定が軽視されているのではないかという危惧を持つ。やはり原理原則を大事にするということが今町には1番求められている。不祥事の大本にこういった緩みがあるのでないかという気がする。機構改革は特に急ぐ事情はないだろうと思うので、少し時間をおいて次の議会でしっかりと調整をして提案をして欲しい。

反 高橋義友 組織の見直しはいずれ必要だと思うが、法令審査委員会の審査事項として、条例、規則及び、規程の制定、改廃に関する事項は開きなさいと謳われているから、それは審議をして欲しい。また、組織の中で報告連絡相談という基本的なことが出来ていない。口永良部における簡易水道において発生した事案について、まず検証をして、二度と起こらないように早急な内部統制の取組を行う事が重要。

賛 内田正喜 今まで住民にとって分かりにくかった税務課が出来るのは良いことだ、また、観光と商業が一緒になり観光商工業が連携取れるようになり便利になる。公営企業課もうまく回ればいい効果を出すと思う、また不都合な点があればその都度、改革をやっていけば良いと思う。

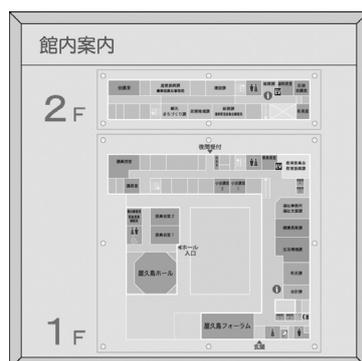
賛 榎光徳 税務課の設置は評価する。産業振興課も、元々は農林水産課ということで屋久島においての一次産業の担当課という事で町民がわかりやすい表示であった。公営企業に関しては、課名がどれぐらい町民に理解されるか時間はかかるかもしれないが、今回はこれでスタートしてみようということが良いと思う。

賛 相良健一郎 3年間の反省を踏まえて今度の機構改革に踏み切っていると認識している。いろんな反省点や問題があるが、その反省点を踏まえて今後前進していくというのが目に見えている。今回の機構改革は町民サービスを第一に考えている機構改革だと考えている。

賛 岩山鶴美 現在の組織機構を成長させ、地域住民により良い行政サービスを提供できるよう、中長期的な観点から体制の整備強化を図っていきたいという考えから出た結果である。まずはスタートさせ不都合があれば見直しをしながらやっていくのが住民サービスの基本である。

原案を委員会可決

- 賛成4 ■内田正喜 相良健一郎 岩山鶴美 榎光徳
- ◆反対3 ◆岩川卓誉 高橋義友 渡邊博之
- ※最終本会議では否決。(P3 参照)



現在の役場本庁の配置図

令和4年第1回定例会 産業厚生常任委員会

令和4年3月11日～3月16日

- ・子育て支援センター、木育、児童デイサービスセンター等
- ・観光協会補助金、千尋の滝の観光

子育て支援センター

問 大角利成 子育て支援センター（安房）の整備をするということだが、今後庁内において、どのような考えを持っているのか、また他地域でも考えているのか。

答 福祉支援課長 実際の子育ての場面では、本来ならば身近なところであるべきだろうというのが国の考え方。ベビーカーで行けるところというのが本来は理想。屋久島は広い地域なので全部の地域につくるということが、なかなか困難。県内でこういったところがない市町村が、1万人以上の規模の町ではもうないぐらいの状況。

問 真辺真紀 0歳から2歳児というのが非常に気になる。例えば3歳児の保護者の方が相談したいときは一体どこに相談すればいいのか。2歳児までにしてしまわないほうがいいと思う。年齢の幅をちょっと広げたらいいのでは。

答 福祉支援課長 3歳児以上ということについて、確かに子育てで悩んでいる方々というのは、実際かなりの方が、核家族化の中で多いと我々も認識している。ただ補助の対象となるものが、2歳児までというのが現状なので、町が抱える人材が育てば、3歳4歳にかかわらず、2歳児までというふうに完全なものにしようという考え方で進めているわけではない。



子育て支援センターが設置される安房総合センター

観光協会への補助金

問 石田尾茂樹 観光協会に補助金1200万。以前も厳しいということで、300万円増額したという経緯もあったが、協会との補助金の協議があったか。

答 観光まちづくり課長 毎年観光協会からは要望が上がってきている。残念ながら（補助金増額の）御要望にはお答え出来ないと回答をしている。観光協会の効率化が図られるべきなので、（町としては）観光案内窓口を削減、窓口を一本化して、会員の増加を図ることなどで自主財源確保に取り組んでいただく形をとっていただきたい。

安房の山芋貯蔵庫でリサイクル市を

問 日高好作 廃棄物の減量審議会の中で、リサイクル市の話が出ている。リサイクル品を保管する場所がないということで、前に進まない。安房の山芋貯蔵施設を使ってないので、そこを使えないか。

答 産業振興課長 山芋貯蔵庫につきましては、国への補助金の返還も終わりましたので町のものになっておりますので、特に何に使うという縛りはない。町もずっとそのまま放置しておいても、せっかくなので活用していきたい。



安房にある山芋貯蔵施設

地域おこし協力隊が取り組んでいる分野は

問 岩川俊広 地域おこし協力隊、新規の人の仕事はどのような分野でお願いしているか。

答 観光まちづくり課長 昨年の途中までは3名の協力隊員がいた。1名が、3年の任期が経過したということで、この方は楠川でニンニクを作っていて、そのまま定住している。年度内にまた新たに追加で募集をしたかったが、コロナの状況もあり見送った。新年度の予算は2名分だったが、今回9名の応募があり、その中で、甲乙つけがたい方が3名いて、時期をずらして、2名は4月から新規で来ていただき、もう1名は、7月ぐらいから来ていただくように考えている。現在の協力隊員は、口永良部島で観光や情報発信をさせていただいている方と、もう1人は移住関係のブログなどを立ち上げて情報発信をする方。新規の方は、提案があった事業内容がそのままできるかどうかかわからないが、コケのブランドを立ち上げて商品化する、100人インタビューなどで情報発信をしていく等の提案を受けている。

火葬場の職員は足りているか

問 渡邊千護 火葬場は職員数が足りているのか。

答 生活環境課長 現在、正職員2名と、会計年度任用職員1名の3名で回している。1度の火葬では必ず2名体制でしているのので、件数が180件程度なので何とか業務を行っている。

緒方 健太（委員長） 小脇 淳智郎（副委員長） 真辺 真紀 渡邊 千護 日高 好作 岩川 俊広 大角 利成 石田尾茂樹

木育に関する補助金

問 大角利成 木育推進事業補助金、保護者あるいは利用者の方々から非常に好評との情報を得ている。将来的にこれをさらに充実して、拡大してほしい。

答 産業振興課長 木育推進については、令和3年度から事業を始めた。今島内に、木育インストラクターの資格を取った方が6名いる。令和4年度以降、5年度6年度と、中身もいろいろアイデアを出しながら取り組んでいきたいと思う。



木育インストラクターの活動

水道料金の値上げは

問 岩川俊広 水道事業は一般会計からの繰入れが毎年1億を超えて事業が成り立っている。令和4年度も1億2000万ぐらいの一般会計からの繰り入れをする。一般会計からの繰入れを無制限に増やすわけにはいかないの、ある段階に来たら、水道料金の値上げもやむを得ない。今後、料金の値上げとか、現時点においてはまだ考えていないか。

答 生活環境課長 一般会計からの繰入れで、予算的には現金部分を調整しているというのが現状。収益を増やすということが第一、公営企業になりましたのでその部分を特に考えていかないといけない。料金の改定については、令和元年度に料金の値上げをして、そのときの経営計画の中で5年間をめどに見直しの指標を持っているので、そろそろ検討に入っていくとかならないかと思っている。

ごみ処理施設整備事業

問 真辺真紀 ごみ処理施設整備事業費で工事設計委託等出てきており、12月議会までに契約の議案を提出予定だということだが、プロポーザル業者の選定自体は、いつ行われるのか。

答 生活環境課長 仕様書関係の準備を進めており、できれば5月の初めに入札の公告をした。10月～11月にかけて技術提案を受けて、技術審査、また価格の審査も含めて、総合評価という形で最終的に業者を決定したい。そのための選定委員会を開いているので、その中で最終的な決定をし、12月議会に契約の提案をしたい。

千尋の滝の観光、安全面は

問 渡邊千護 千尋の滝の頭首工管理歩道安全設備整備ということで、滞在型観光をするということ、橋までの241.2メートル道を通すということだが、もう10数年前になると思うが、ガイドと沢登りをして、何人か亡くなっているということで、安全面はどうなのかなと思う。きちんと啓発をして、沢に降りないように安全を確保してほしい。

答 観光まちづくり課長 以前、土地改良区の事業により整備をしたというふうに聞いている。今回、原区から、あそこに売店等も備えているので、遊歩道を整備して、滝のそばまで行くことで滞在時間をふやして、また売店の売上げにもつながるような仕組みをとりたいたいということの要望があった。以前、事故があったことも承知している。町が引き受けるからには安全面もしっかりすべきであるというふうに思っているが、損害保険等を考えるときに、やはりほかの山岳部と同じで、もし手すりや壊れて何か事故があった場合は、こちらの責任になるかと思うが、そういうこと以外については他の山岳部と同じで、自己責任になると思う。もし何かあったときは総合賠償保険のほうで対応できるのではないかと考えている。

児童デイサービスセンター運営補助金

問 真辺真紀 児童デイサービスの事業運営補助金が530万。例年より上がっているということだが、児童デイサービス縄文がこの3月で一度休みに入るということのを伺っている。休むのではなく、閉じたいという説明があったが、今後の展望は。

答 福祉支援課長 施設を利用される方々が20数名いる中で、保育士それからサービス責任者等を含めて3名以上の職員が必要だということ、職員の確保が出来ず大変苦しんでいる。町報等での広報も行い、何とかここを復活させたいと考えている。



障がいを持つ子供たちを支援する通所事業所

管理センター（農業）

問 日高好作 管理センターの負担金の600万。屋久島の果樹を中心にどう守っていくか喫緊の課題。管理センターの業務はどんな感じか。

答 産業振興課長 農業管理センターの負担金については、なかなか厳しい状況。農家が減ってきて作業を受委託する人が減った。農業管理センター自体の収入も減ってきている。

一般質問 — 町の考えを問う —

16人中9人が一般質問しました。

一般質問とは、議員が町の施策の状況や方針などについて、議会の場で報告や説明を求めたり、質問をすることです。一人の議員に与えられる制限時間は60分です。
 詳細な会議録は、議会事務局、町図書室、各集落の公民館等で閲覧できます。
 (一般質問は、議員本人の責任において掲載しています。)

一般質問一覧

一般質問一覧		
高橋 義友 議員	廃校後の一湊中学校の現状と今後について	P12
	社会体育施設の整備について	
相良 健一郎 議員	暮らし体験住宅等について	P13
	栗生・中間間の町道野平線について	
岩川 卓誉 議員	津波災害時の避難体制について	P13
	財政状況の評価と、新型コロナウイルスへの対応策について	
大角 利成 議員	児童生徒の学校教育について	P14
	公共工事について	
榎 光徳 議員	コロナ禍における教育行政の推進について	P14
	屋久島空港整備について	
渡邊 博之 議員	生活環境の整備について	P15
	非正規職員の問題について	
	屋久島高校について	
	危機管理について	
渡邊 千護 議員	離島割引カードについて	P15
	新型コロナウイルス感染症が流行した際の教育現場の対応について	
眞邊 真紀 議員	旅費精算不正調査について	P16
	新型コロナウイルスに関する対応について	
	航空機出張の際に取得するマイルについて	
	口永良部島水道施設整備事業について	
岩山 鶴美 議員	旧安房支所利活用計画について	P16
	城下分校跡地について	



高橋 義友 議員

Q. 廃校後の一湊中学校の現状と今後について

A. 令和4年度に取り壊し、校庭部分も含めた一体的な利用について議論を深める必要がある

問 校舎の現状はどのようになっているのか。

答 町長 コロナ禍で外食産業の支障によって売上が低迷し、現在はシイタケ等の生産はできていない。

問 1年程、会社が営業していないがコロナの影響か。

答 政策推進課長 コロナの影響で休んでいる。コロナが収束したら即時生産を始める。

問 現在使用されていないトイレを公衆用トイレに出来ないか。

答 町長 旧校舎とトイレは貸付物件の対象であり、町が公共用に供する行政財産として公費を充てて維持管理を行うべきではない。

問 体育館の今後の計画と跡地利用については。

答 町長 令和4年度の取り壊しに向けて予算を計上している。工事は11月に着工し、令和5年2月工事完了を予定している。跡地利用の計画はないが、校庭部分も含めた一体的な利用について議論を深めていく必要がある。

問 校庭の今後の計画と利活用については。

答 町長 各集落で色々な要望、陳情も受けている。その辺りも含めて、今後前向きに検討していく。

Q. 社会体育施設の整備について

A. 年次計画的に協議、対応をしていく

問 志戸子ソフトボール場のフェンスとバックネットの補修については。

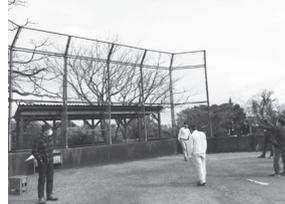
答 教育長 ソフトボール競技を行っていない現状においては、直ちに全面補修を計画することは考えていないが、志戸子区と協議をしながら、年次計画的に撤去、改修計画を作成していく。

問 宮之浦陸上競技場の階段の手すり設置について。

答 教育長 公共施設のバリアフリー化を推進することとしているので、再度現場を点検し、結果をもとに協議、対応していく。



旧一湊中学校トイレの様子



志戸子ソフトボール場のバックネット



Q. 暮らし体験住宅について

A. 今後、建築する予定はない

問 暮らし体験住宅を、建築する予定はないか。

答 町長 今後建築の予定はない。(令和2年3月定例の委員会において、複数の委員より、町内の町営住宅、教職員住宅、民間住宅の空き家があるという意見があった。その上で、令和2年6月定例会において、当初で計上した予算について全額取り下げている。それにもかかわらず、新しい暮らし体験住宅の予算には納得できないとの指摘を受け、所管課で検討を行い、建築予定はない、という結果。)

相良 健一郎 議員

予定としては、町内に単身者向けの暮らし体験住宅がないことから、単身用3世帯の長屋を、暮らし体験住宅5号棟として、今後の対応を考えている。

Q. 町営住宅の入居要件を緩和できるように、条例等の見直しを

A. 公営住宅法の定めがあり、現状では難しい

問 町営住宅の入居条件を緩和し、入居できるように条例等の見直しはできないか。

答 町長 町営住宅の入居条件の条例見直しについては、公営住宅法に基づいて定めているので、現状においては難しい。

答 建設課長 公営住宅から、単独住宅に所管替えをする。労働者不足の対応などには可能。

Q. 栗生・中間間の町道野平線について

A. 議会の理解を得られれば、事業費を増やして実施したい

問 工事完了の時期はいつか。

答 町長 完成までに15年以上かかる見込み。

問 15年以上というのをどう考えるか。

答 町長 1日でも早く完成をしたいと。事業費1,000万円、町の単独。議員の御理解を得られれば、また提案をして、事業費を増やして、一日でも早くやりたい。



野平線工事の様子



Q. 津波災害時の避難体制について

A. 基本的にはマニュアルを作ることは大事であると考えている

問 注意報発生時の町長の動きは。

答 町長 自宅待機であった。

問 避難先となっている体育館は、今回、鍵すら開いていなかった。体育館の鍵は機械化され、緊急用の解錠番号があるとのことだが、その番号は誰か把握しているか。

答 総務課長 今後は関係者に周知して、解錠を指示できるのではないかと思います。

問 防災に関する勉強、防災意識の向上に資する予算を組む考えはないか。

答 町長 予算を組むのではなく、5月29日を防災の日にしたり、防災無線で呼びかける等で意識の高揚を図りたい。

Q. 財政状況の評価と、新型コロナウイルスへの対応策について

A. 町民の収入の状況を見て、やれることはやりたい

問 PCR検査費用を自費で負担している現状について、町で負担できないのか。

答 副町長 費用は負担していないと認識している。

問 まん防時に協力金が支払われる飲食業以外の事業者への支援は考えないか。

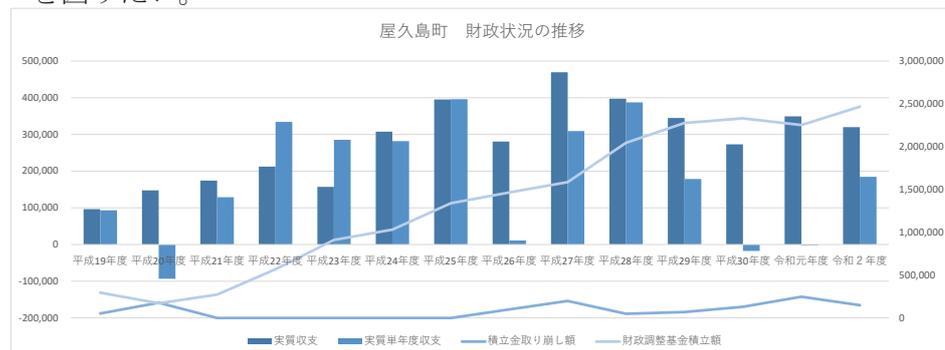
答 政策推進課長 税の申告等を見ながら実際に(収入が)減っている部分を見極めながら、手当をしていく考え。

問 一次産業に対しても、コロナの影響で高騰する燃料代、肥料や飼料の輸送コストへの補助を行い、経営圧迫を緩和する考えはないか。

答 町長 漁業には2回燃料(の手当て)をした。農林業もやらないわけではない。できることはやりたい。

意

令和2年度末で約24億円の積み立てがある。13億円程度積み立てておけば標準的であることから、コロナ禍には貯めるのではなく、支出すべき。



次は、一般質問



大角 利成 議員

Q. 児童生徒の学校教育について

A. 不登校の支援体制を強化・養護学校小中学校部の必要性も感じている

問 小・中学生の不登校の実態は。

答 教育長 把握している数では、全国平均割合を上回っている。

問 不登校生への対応策は。

答 教育長 南部・北部教育支援センターの活用、スクールカウンセラー等外部人材を活用した支援体制の強化と指導力向上に向けた研修等工夫したい。

問 養護学校適応者の実態は。

答 教育長 各学校に特別支援教室を設置しているが養護学校適応者は複数いる。

問 養護学校小中学部の支援教室設置を県に要請すべきと思うが。

答 教育長 必要性は感じている。県と情報交換しながら対応したい。

答 町長 施設の必要性があると感じている。

Q. 公共工事について

A. 屋久島の環境にマッチした工法で公共工事を考えている

問 令和2年度簡易水道事業特別会計が、議会で承認されなかったが、町長の想いは。

答 町長 一部の工事が工期を逸脱していた事、完成していないのに完成検査をした事、工事代金の支払いをした事等から、不認定となり、申し開きできないことと重く受け止めている。今後このようなことが二度と発生しないよう原因を検証し、再発防止策を講じるよう指示しており、水道工事管理検討委員会を設置した。委員会の検討結果を踏まえ、再発防止策を講じた場合は、地方自治法に基づく措置の報告をしたい。

問 明許線越事業費が増加傾向にあるが。

答 町長 要因はいくつか考えられるが、必要な措置を講じて公共工事の平準化に努めたい。

問 屋久島らしい公共工事の基本方針を明確化する考えは。

答 町長 世界自然遺産登録から30年目を迎える。公共工事については屋久島の環境にマッチした、できるだけ本来の形を崩さない工法をと考えているので、国・県へも働きかけたい。



榎 光徳 議員

Q. コロナ禍における教育行政の推進は

A. 学習面におけるオンライン化やタブレットの活用に取り組む

問 思春期における児童・生徒の学習面で様々な支障をきたしていると思うが。

答 教育長 教室内での指導方法や諸行事活動等、制限を受けている。

問 具体的には。

答 教育長 入学式・卒業式・運動会・学習発表会等、人数制限等感染対策をとっている。

問 改善策としては。

答 教育長 オンライン形式やタブレットによるソフトの活用等、学習指導の遅れがないように工夫している。

問 記録会が中止となった理由は。

答 教育長 児童の感染が確認され、同学年での濃厚接触者の感染拡大が懸念されたため。

問 判断基準は学校長か教育長か。

答 教育長 ケースバイケースである。

Q. 屋久島空港のジェット化は

A. 3年後の着工を目指す

問 島民の悲願であるジェット化は動き出して8年目になる。進捗はどうか。

答 町長 地権者の同意が最優先であり、3年後の着工を目指して対応する。

問 就航する航空会社や、旅客数の確保の取り組みが求められていると聞くが。

答 町長 ANA、JAC、JALの社長や専務等と意見交換しお願いしている。

問 具体的には。

答 町長 用地の同意書取得作業が、来年度末（令和4年度）から始まる。まずは、このことを最優先させたい。

問 県・国への要望や陳情を強化すべきでは。

答 町長 これまでも幾度となく行っているが、今回は地権者の同意書添付が法令上の要件となっており、県屋久島事務所とも連携して進めていきたい。

町長

議会サイドも交通対策特別委員会を立ち上げるなど、取り組みをしており、議会と執行部が一体となり、オール屋久島で取り組み一日も早く着工できるように、残された任期を一生懸命頑張っていく



渡邊 博之 議員

Q. 小瀬田、原、平内の未整備の道路の整備計画

A. 条件が整えば、計画的な整備を考えている

問 3地区は、屋久島に魅了され、民間企業の分譲地を購入、移住してきた人々が多く住んでいるところである。移り住んで30年を超える人もいる。しかし道路が未整備で、水切りをつくるなど道路の管理に苦労が続いている。「私たちも税金を払っているのですがね」という言葉に胸が痛む。これまで整備が進まなかった背景に、道路の名義が企業と個人の共同名義になっていたことがある。しかしこのことも、個人が企業から土地を無償で譲り受け、名義変更の後、町道認定され、本年度晴れて舗装整備される事例が生まれ、整備できない壁は事実上、無くなっている。3地区の皆さんを長年の苦労から解放するため、整備計画を作成、計画的な整備を本格的に進めるべきと思うがどうか。

答 指摘の3地区を視察して、現状は十分に把握している。これらの道路には、民間企業と個人名義のところが多量にあって、これが、今まで整備が進まない理由になってきた。町としては、この問題が解決され、条件が整えば、長期振興計画の中に位置づけ、整備を進めたいと考えている。

このほか、公務中に亡くなった非正規職員の問題、屋久島高校への進学志望を高めるための努力、などについて質問しました。



原集落の未舗装道路の様子



屋久島高校 校門



渡邊 千護 議員

Q. 濃厚接触者のPCR検査指示に伴う医療費負担について

A. 検査に係る自己負担を補助する制度はない

問 学校などで濃厚接触者になると、家族でPCR検査を受けることがある。子どもの分は、医療費助成金があるので返ってくるが、3回か4回行った人もいて、金銭的負担が大きすぎる。家族5人で行けば1万5,000円。3回行ったら4万5,000円になる。指示を受けて病院に行く人が、金額払うというのは負担が大きい。公費負担できないか。

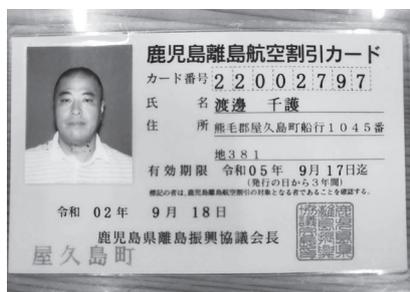
答 感染症対策担当参事 もし助成をする場合には申請をしていただくことになる。個人情報取り扱いというのもあるので、可能かどうか検討していきたい。

Q. 離島割引カードの有効期限切れの際の割引適応について

A. ルール再検討について協議会で話をしていく

問 多くの方が離島カードの有効期限を把握していない現状がある。空港にも行って調べたところ、かなりの人が有効期限切れで、正規料金で乗っている人が多いことが分かった。他の自治体では（有効期限切れの注意喚起を）町内放送を定期的に行っているところがある。高齢者の方は特に、なかなか見る機会がないと思う。病院に数か月に1回や2回、鹿児島に行ったり、健診に行ったりする方がいるが、どうしても自分で確認できなかったり、気づかなかったりで、正規料金で払わないといけないということもある。年金暮らしをしている人が多いので、かなりの負担になる。町長は離島振興協議会の会長なので協議会の席で話をいただき「おもしろい期間」を提案して頂きたい。正規料金で払った分の差額を、1か月の猶予を設けて、その間に申請をしたら差額が返ってくるシステムにできないか。

答 町長 自動車の免許証などもそうだが、船は一遍失効してもまたもらえる。発言をすることはやさかではないので、発言していく。



期限切れにご注意!



Q. 5歳から11歳への新型コロナウイルスワクチン接種について

A. 情報提供に努めながら、接種を実施する

真辺 真紀 議員

問 (接種についての) 意向調査の回収率が低いのはなぜか。

答 感染症対策担当参事 回答者数が408名、回答率が51.7%、希望するが123人、全体の30.1%。希望しない方が132名、全体の32.4%。分からないという方が153名、全体の37.5%。今回は、特にお子様の保護者ということでLINE等を使った回答にし、回答率が上がるような取組をした。現時点で分からないという方が多いというふうに思っている。この回答率の低さというのは、分からないということの裏づけかと思っているので、今後、情報提供をさらに進めていきたい。

問 接種券を一律に配付する予定だと、意向調査表の中には書いてあったが、5歳から11歳対象の小児の保護者に一律に送付するのか。今、どういう検討をしているか。

答 町長 5歳から11歳の小児への接種では、予防接種上の努力義務の規定は除外されている。意向調査時に、この回答は現時点での判断であり、変更も可能である旨をお知らせしたので、接種を希望

答 町長(つづき) する方のみを送付することは考えていない。分からないと回答された方への対応も含め、対象者全てに接種券を発送したい。

問 行政から来た通知というのは、実施した方がいいだろうと考える住民が非常に多い。それを配慮して、接種券の一律送付をしていない自治体が出てきている。接種を希望する方に申請をしていただくという仕組みを取っている。受けてほしいという人達に申請をしていただき、接種をしてもらえば良いのでは。

答 町長 今の集計が最終の集計ではないので、その推移を見て、議員が言うような方法も含めて、最終的にどういう形を取るかという判断をしたい。

Q. 屋久島町には航空機出張の際のマイル取得についてのルールがあるか

A. 個人カードへのマイル登録を停止し、公用マイルを貯める準備をする

問 公務の際のマイルの取得を禁止しているところはたくさんある。屋久島町は通達をするということだが、マイルの取得を禁止する以外に、マイルを有効活用し、公用マイレージにためる案はないか。

答 町長 公費支出に対し、町民の不信につながらないように、個人カードへのマイル登録を停止し、別にクレジット機能がない個人カードを作成して公用のマイルを貯めるよう準備をしたい。

意 大人がどうやって子ども達を導いていくかが大切だと思うので、婦人会、老人クラブ、青年団、スポーツクラブ等の方々にも促して、町民みんなで里のエコツアーを盛り上げていければと思う。



Q. 旧安房支所利活用について

A. 来年度に設計段階で詰めて検討していく

問 島の保健室構想の進捗状況は。

答 町長 令和4年度は、2階部分に子育て支援センターを整

備して、常時0歳から2歳児の親子が子育てに関する相談と支援の拠点としての整備をしていく予定。また、将来的には1階を福祉の拠点として充実させ、障害者や町民が気軽に集まるフリースペース等、新たな機能を付与できればと考えている。

意 島の保健室構想が着々と近寄ってきたと感じる。南日本銀行の施設も含め、町の拠点としてしっかりと取り組んでいただきたい。

Q. 城下分校跡地について

A. そこで生活をし、思い出のある場所というのは延々と記憶に残して語り継いでいかなければいけない部分だと思う

問 卒業生の思いを汲んで、その位置づけとして屋久島の歴史であることをしっかりと捉えて何らかの形を取っていただきたい。

答 町長 屋久島という島、屋久島町としてきちんとやっていかなければならない時代に来ていると思う。



城下分校記念碑と跡地の様子

Q. 里のエコツアーの活用について

A. 地域資源や集落の歴史・文化を知る上で、重要な役割を果たしている

問 島に暮らす小学生・中学生・高校生が島の価値を考えるとときに必要な活用ができると思うがどう考えるか。

答 教育長 各学校の一日遠足であるとか、郊外行事での活用を学校側と相談しながら取り組んでいきたい。

各特別委員会の進捗状況

交通対策調査特別委員会

日程	内容
3月23日	第3回活動 運輸業者及び県との意見交換会について協議
4月20日	第4回活動 種子屋久高速船(株)と高速船の更新について、 県港湾空港課と屋久島空港の整備促進について意見交換(鹿児島市)
5月18日	第5回活動 折田汽船株式会社とフェリー屋久島2の更新について意見交換(鹿児島市)



4月20日
種子屋久高速船株式会社を訪問し、高速船の更新について要望、意見交換を行った。

交通の安全性と利便性向上対策調査特別委員会

日程	内容
3月18日	第1回活動 スクールバスや買物バスに関する課題を整理
5月12日	第2回活動 スクールバスの待合所を現地視察



5月12日
永田小学校から栗生小学校まで、スクールバスの待合所を中心に現地視察。時おり雨の降る中ではあったが、待合所の現状に土江把握することができた。



特に、安房小学校と神山小学校のスクールバス待合所については、学校から少し離れたところで待つことになっているにもかかわらず、雨除けの施設が無い状態であった。今後、委員会から町へ提言を行う予定。

特集 議員の報酬っていくらなの？

 **ヤクスギ君** みんなの選挙で選ばれる町議会議員の報酬は、どのように決められているのかな？

 **じょうもん博士** 議員の報酬は「屋久島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」により、毎月の金額が決められているよ。

区分	議員報酬(円)
議会議長	月額 304,000
議会副議長	月額 251,000
議会常任委員会委員長	月額 236,000
議会運営委員会委員長	月額 236,000
議会議員	月額 228,000

 議員の場合はここから所得税等が差し引かれて、月々19万円程度の手取りになるんだ。

※保険等、個人の事情で差がある場合があります。

 **しゃくなげさん** 費用弁償とはどういったものですか？

 費用弁償は、簡単に言うと、議員が議会に出席した時に支払われる交通費のようなものだよ。

 また、議員には月々の議員報酬や費用弁償のほか、期末手当(いわゆるボーナス)があり、以下のように決められているよ。

6月 100分の155(議員で353,400円程)
12月 100分の170(議員で387,600円程)

 計算すると、議員の年収は、大体3,477,000円程になるということだね。条例という形で、公表されているとは、知らなかったよ。

 屋久島町の議員定数は16名。最近では、全国的に議員のなり手不足が叫ばれていて、報酬や定員についても見直す動きが活発になってきているんだ。若い人たちが政治に関心を持ってくれるよう、こういったことも議論されるといいね。

- ①議員報酬を増額する自治体も広がってきた。住民参加と報酬増額とは親和的である。
- ②定数は、すでに減少傾向にあり、一度削減すれば戻せない。
- ③議員報酬等は、議会カアップの条件であり、慎重に議論する必要がある。同時に、議員のなり手不足にもその削減は影響を与えている。これらの議論には説明責任を伴い、住民と考えることが望ましい。

出典：町村議会議員の議員報酬等のあり方 最終報告
(全国町村議会議長会)

町民の声

声 縦書き、横書きが混ざっているが、ここまで横書きが多ければ、左開きにした方が読みやすいのでは。

ご意見を受けて、今号より左開きとさせていただきます。これまでとつづる方向が反対になりますが、ご容赦ください。

声 大角議員の「角」の字体が他と違う。

大角議員の「角」の字体は、特定の字体でしか「角」（縦線が突き出るのが正しい。）と表記することができません。

声 57号のピンクの配色は見づらく、良くないのでは。

春の桜色をイメージしたつもりでしたが、このようなお声を多くいただきましたので、落ち着いた配色を心がけます。

声 56号で取り上げられていた「とある残渣の件」について、どうなったのか議会だよりで知らせていただきたい。
※都合上、一部表記を変えて掲載しています。

はがきでご意見をいただきましたが、56号には、ご指摘の内容が確認できませんでした。連絡先が書かれておらず、事実確認ができなかったため、別途ご連絡いただけますと幸いです。

議会の動向

日付	内容
3月 2日	第2回議会運営委員会 第2回全員協議会
8日	第1回定例会開会 本会議
9日	一般質問
10日	一般質問
11日	一般質問 常任委員会（総務文教・産業厚生） 第3回全員協議会
14日	常任委員会（総務文教・産業厚生）
15日	常任委員会（総務文教現地調査・産業厚生）
16日	常任委員会（総務文教・産業厚生）
18日	第1回交通の安全性と利便性特別委員会
23日	第1回定例会 最終本会議 第3回交通対策調査特別委員会
4月 19日	県市町村連携会議（Web会議）【議長】
20日	第4回交通対策調査特別委員会 ・意見交換（種子屋久高速船、県港湾空港課）
5月 9日	第3回議会運営委員会
11日	第1回臨時会 第4回全員協議会
12日	第2回交通の安全性と利便性特別委員会 （現地調査）
16日	熊毛郡議会議長会定期総会【議長】 県離島振興町村議会議長会研修会【議長】 県離島振興町村議会議長会臨時総会【議長】
17日	県町村議会議長会臨時総会【議長】 町村議会議員研修会
18日	第5回交通対策調査特別委員会 ・意見交換（折田汽船）
24日	第4回議会運営委員会
30日	全国町村議会議長・副議長研修会 【議長・副議長】



一湊の矢筈展望所からの眺望

編集後記

流れる雨に打たれながら、照葉樹の森が新緑から深緑へ移る初夏。編集に携わって早くも半年が立ちましたが、町民の皆様にお伝えする言葉や文字の一つ一つの重みを日々感じながら作業しております。議会だより58号はいかがでしたでしょうか、皆様の声やご意見もお待ちしております。

中馬 慎一郎

ご意見募集

広報委員会では、町議会に対する皆様のご意見を募集しています。生活のお困りごとや、町政への提言、取材の申し込み等、以下の方法によりご連絡ください。ご氏名、ご住所、ご連絡先、ご意見等の内容が分かるようお願いいたします。

郵送：〒891-4292 屋久島町小瀬田 849 番地 20
議会事務局（広報委員会）宛て

Mail：gikai@town.yakushima.kagoshima.jp

LINE：@599vfnm

（右のQRコードでも登録できます）



ご意見お待ちしております！

議会を傍聴しませんか

次の定例会の予定は、

6月13日 開会

6月14日～ 一般質問

6月21日 最終本会議

※都合により変更となる場合があります。

※傍聴の際は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願い致します。